

山行報告					報告者	ボッカ石H
●山 名	猪臥山(1,519m)				山 域	飛驒
●山行目的	トレーニング		●山行形態	積雪期登山		
●山行期間	2025 年 12 月 19 日(金)				天 候	晴れ
●メンバー	CL	ボッカ石H	SL			
●コースタイム						
山行:3:03、休憩:0:59、合計:4:02、距離 6.9km 登り 498m 下り 497m 猪臥山トンネル南入口7:21(6分)⇒7:27林道取付ポイント(113分)⇒9:20猪臥山▲10:19(64分)⇒11:23猪臥山トンネル南入口						
●現地状況及び感想その他						
<p>・登山ポスト無し</p> <p>・当初は、下呂方面の山を検索していたが熊目撃情報が多く、今度はヤママップの積雪情報をチェック(猪臥山以外の近頃は積雪があまりなかったし先週は樹氷も見れたようなので)、丁度12/21が中休みだったので現地へ。</p> <p>・早朝登山の為、ひるがの高原SAで車中泊平日なのですいていたが夜間は寒かったでも現地まで道路はあまり凍っていなかった、当日、トンネル手前の駐車場は朝早くから数台車が停まっていた準備を終え、いつも山ログで見かけるルートが気になり-2℃の道路を少し南下、取り付きポイントをGPSログで確認し取り付くがトレースも無くそこは雪が少ないせいかほぼ崖を降りる感じ慎重に降りると林道で出た、その林道は雪道でしばらく進むと去年の渡渉ポイントに着きここから本格的に登山開始となった。</p> <p>・登山ルートはしばらく林道歩きとなる、熊が気になりラジオを持参したが準備している時に先に入山した人もいようだったので使用せずツボ足で進んだ。途中下山してくる登山者が山頂は寒いので直ぐに降りてきたと言っていたので風があるかと聞いたが無いとの事、2kmぐらい進むと渡渉ポイントその後山頂まで1.5kmの標識があるところで数名の女性陣に遭遇、そこで樹氷が綺麗だったと情報を得、俄然やる気になって急登りをひたすら登りだした。</p> <p>・急な登りがひと段落した辺りから日も差し木々から樹氷が溶け出して雨粒のように落ちだしていた山頂まで500mを少し過ぎると山頂手前のお社と先行の登山者が何かをしていた、最後の力をふり絞り登山者に近づくと年賀状(手書きのプラカード)の為の写真を撮っていた、そこで振り返ると御嶽山と乗鞍岳が綺麗に見え右側には北アルプスも見えていた。</p> <p>・お社から少し登ると山頂で去年の年末に来た時よりも積雪が無く山頂標識・三角点・山座同定盤(盤の上に鯛の雪だるまが数個乗っていた)も確認できた、山頂の先もトレースがしっかりあり少し先の樹氷も確認できた、でも相変わらず山頂は風の通り道で寒いのでお社まで降り軽い食事を取った後、持参したガジェット化したわかんを装着し装備確認へでもガジェットの締めると紐が外れるので急遽中華チェーンスパへ装備を変更。</p> <p>・再度、山頂で白山方面～御嶽山～乗鞍岳～北アルプスの360°の景色と樹氷を楽しんだ後下山へ、下山はチェーンスパがしっかり効いて転倒も無く快適に降り林道の渡渉ポイントから駐車場へ戻りました。</p>						

